

## 教科目名 英語コミュニケーション演習 (English Communication Exercise)

専攻名・学年 : 全専攻 1年 (教育プログラム 第3学年 ○科目)

単位数など : 選択 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 穴井孝義, Tomek Ziembra

授業の概要			
実践的なコミュニケーション能力の向上を目指した演習を行う。毎回の授業では、前半に英語力を駆使して Listening と Speaking を中心に据えたペアまたはグループ間での実践的なコミュニケーション活動を実施。後半は教材を使っ ての Listening 演習ならびに Reading 演習を実施。また、コミュニケーションを行う上で不可欠な語彙力・文法力向上 のための演習も実施する。後期中間試験以降は、Writing 課題の完成に向けた作業と、それを基にした英語での口頭発 表会に向けた実践的な練習を重ねることで、英語によるコミュニケーション力の向上を目指す。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(C2), JABEE 目標(f)	
(1) Listening 活動を通し、英語で大意が的確に把握できるようになる。(定期試験での Listening テスト)			
(2) Reading 活動を通し、英語で大意が的確に把握できるようになる。(定期試験での Reading テスト)			
(3) 英語の文法や基本的な理工系英単語を多く習得し、自在に使いこなせるようになる。(定期試験と単語小テスト)			
(4) Writing 活動を通し、英語で自分の言いたいことを相手に分かりやすく伝えることができるようになる。(課題 1)			
(5) Speaking 活動を通し、英語で自分の言いたいことを相手に分かりやすく伝えることができるようになる。(課題 2)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業オリエンテーション	*コミュニケーション活動 : (1)~(6). (1) ペアワークによる英会話練習 (2) 自分の言いたいことが英語で書けて言 えるようになるための Show & Tell 活動 (3)Listening 演習 (4) Reading 演習 (5) 語彙・文法演習 (6) 定期的な英単語小テストの実施	【理解の度合い】
2	コミュニケーション活動		
3	同上+小テスト		
4	コミュニケーション活動		
5	同上+小テスト		
6	コミュニケーション活動		
7	同上+小テスト		
8	前期中間試験	応用問題を含む	【試験の点数】 点
9	試験解説と学習指導	同上 (1~6)	【理解の度合い】
10	コミュニケーション活動+小テスト		
11	コミュニケーション活動		
12	同上+小テスト		
13	コミュニケーション活動		
14	同上+小テスト		
15	前期期末試験	応用問題を含む	【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16	コミュニケーション活動+小テスト	*課題(1) : Writing 課題の提示と説明	【理解の度合い】
17	コミュニケーション活動		
18	同上+小テスト		
19	コミュニケーション活動		
20	同上+小テスト		
21	コミュニケーション活動		
22	課題(1)ガイダンス		
23	後期中間試験	応用問題を含む	【試験の点数】 点
24	試験解説と学習指導	*課題(2) : Speaking 課題の提示と説明 Writing 課題の原稿を基にした口頭発表に 向けての実践練習 Speaking 課題の口頭発表会(Part 1) Speaking 課題の口頭発表会(Part 2)	【理解の度合い】
25	Writing 課題への取り組み		
26	課題(2)ガイダンス		
27	Speaking 課題への取り組み		
28	同上		
29	口頭発表会(1)&質疑応答		
30	口頭発表会(2)&質疑応答		
	課題(1)と課題(2)のフィードバック		
履修上の注意	英単語の小テスト(1回分の範囲は単語 50 語)を実施するので、真剣に 取り組むこと(評価の対象)。		【総合達成度】
教科書	鶴岡公幸, Matthew Wilson 著, The TOEIC Test CIRCUIT, 松柏社. 亀山太一監修, 「COCET3300」, 成美堂.		
参考図書	英和(和英)辞書, 会話表現プリント, 重要イディオムプリント		
自学上の注意	予習時には設問に対し、自分なりの解答を必ず用意しておくこと。 復習をして内容を理解した後は、必ず音読を繰り返して行うこと。		
関連科目	英語Ⅳ, 英語Ⅴ, 現代英語Ⅰ, 現代英語Ⅱ		
総合評価	達成目標の(1)~(3)について 3 回の定期試験と単語の小テスト(9 回)で評 価。(4)と(5)については課題提出と口頭発表会を通して評価。 総合評価 = 定期試験 (50%) + 小テスト(10%) + 課題(1)(15%) + 課題 (2)(25%)。総合評価が 60 点以上を合格とする。再試験は 1 回のみ実施。		